

Culib News (クリブニュース)

No.54 2007年10月10日 中京大学図書館発行

ことばの散歩—17—

良心・conscience

図書館長 安村 仁志

「良心」ということについて考えさせられることが多いこの頃です。「良心に悖(もと)る」のではないかと思わされるような出来事が毎日のように起こっています。政治の世界、経済活動におけるその種の出来事には“信頼”感をそがれ、“失望”させられます。社会的事件の場合は、“不安”、“絶望”すら感じます。しかし、他人事ではありません。聖書にもあるように、人間は「望む善は行わず、望まない悪を行っている」「善をなそうという意志はありますが、それを実行できない」(「ローマ人への手紙」7章15, 18節)のような弱い存在です。一方で、人間は小さなところで人知れず善をおこなう面ももっています。ですから、《人はなぜ悪を行なうのだろうか》、また《人はなぜ善を行なうのか》ということが哲学・宗教のテーマとなってきたのでしょうか。

われわれの使っている「良心」という語はどこからきたのでしょうか。一般的には英語の **conscience** (13世紀前半に登場) の訳語とされますが、翻訳するとき作り出したことばだったのでしょうか。そうではないようで、「良心」という語は性善説に立つ孟子が使ったことばだといえます(『孟子』告子章句上)。孟子は、また「良知良能(りょうちりょうのう)」という語も用いました。“人間が生まれながらにして知っていること”、“考えなくても分かる心の働き”(「所不慮而知者、其良知也」『孟子』《尽心上》)、“生まれながら備わっている才能”(良能)という考え方です。王陽明はこの孟子の「良知」を借りて「致良知」(良知を物事の上に正しく発揮することによって道理が実践的に成立する)という考え方を打ち出し、知行合一説を唱えました。このように日本語の「良心」という語は性善説に基づき、人間には「良い心」があるということに由来しているようです。

conscience という語に生得的な「良(い)心」が当てられたわけですが、**conscience** にはどのような意味があるのでしょうか。意味の面で一致しているのでしょうか。違うようです。端的な違いは“**good conscience**”、“**guilty conscience** (have a guilty conscience=良心に恥じる)”という言い方があるのに対し、「良心」には、上にみたように“良い”、“悪い”はつけられないということです。

ヨーロッパの言語で **conscience** に当たる語を見てみましょう。仏 **conscience**、伊 **coscienza**、西 **conciencia**、独 **Gewissen**、露 **совесть(sovest')** などです。英、仏、伊、西はラテン語の **conscientia** に由来しますが、この語は **con** (=com 共に) と **scire** (知る) から成り立っており、同じ意味を持つギリシアの **συνείδησις** (**syneidesis** < **συν**=with + **οἶδα**=know) をそのまま言い換えたものです。ドイツ語、ロシア語なども意味において同じく「共に知る」です。英語で **con-** (=com- 共に) を含む単語を拾ってみました。**conflict** (争い、対立) < **Lat. con-** + **fligere** (撃つ、ぶつかる)「ぶつかり合う」、**confront** (直面する) < **Lat. con-**

+ frons (額)「お互いに額をつき合わせる」、congratulate (祝う) < Lat. con- + gr̄ātus (喜ばしい、感謝に満ちた)「共に喜びを祈る」、competition < compete (競争する、競い合う) < Lat. com- + petere (求める、襲う)「一緒に張り合う」、compassion (切実な同情心、哀れみ) < Lat. com- + pati (苦しむ、耐える)「一緒に苦しむ」などです(研究社「新英和中辞典」第6版より)。

ヨーロッパでは「共に知る」ということをもって“良心”に当たる意味を表したことが分かりましたが、「何」或いは「誰」とともに「知る」のでしょうか。①社会・それを構成する人々、②天的存在・神、③自分自身の三つくらい考えられるでしょうか。①においては、人々の間で共に、良いこと・してはいけないことを了解事項としていったということでしょう (common sense) が、法律とは違いあくまでも心の働きとしてで、実行あるいは禁止を強いるものではありません。したがって守られなくても仕方ありません。良心の弱さはこの辺りにあるのでしょうか。私たち日本人に当てはめてみますと、ことさらよく分かります。私たちは何をすることも、他の人たちはどうするだろうかということに非常に気にします。一人だけ外れたことをするのを嫌います。反面、誰か、しかも何人かが本来してはいけないとされていたことでもやり始めると、自分も簡単にそれに加わってしまい、良心がもろくも崩れてしまうことがあります。自分よりも格が上の人たち(例えば親、教師、上司)の場合は多少効き目がありそうですが、同じ人間である限り、良心の麻痺にブレーキをかけるうえで大きな力をもつことはありません。その点でもう少し有効なものが第二の、天的存在あるいは神だろうと思われまます。人が見ていないので良心に悖るようなことをしそうになっている自分を天あるいは神が見ているという意識があればブレーキがかかるというものです。キリスト教ではまさしく「神はすべてを見ておられる」ということになりましょう。三番目の自分自身に基づくのが「自制」ということですが、それは意志の働きであって、弱き人間には機能しにくいところがあります。良くないことをしそうになることへのブレーキ役としての「良心」の側面を言葉の点から考えてみました。

そうしますと「恥」という語も浮かんできます。“そんなことをするのは恥ずかしい”というのは、誰に対してかということが問題になりますが、他人を意識する私たちの文化では大きな意味を持っていました。「はじ」を意味する字が沢山あることでも分かります。羞(恥じて心が縮む)、辱(恥じて気おくれする)、慙(心がじわじわと切り込まれる感じ)、愧(恥で心にしこりがあること)、忸(ジク 心がいじけてはつきりしない。忸怩=恥じ入るさま)そしてこれらの組み合わせさった慙愧、羞恥、恥辱などです。これらは自由を奪う半面、自制を促すものでありました。しかし、共同体意識の減退、自己中心的傾向の増大に伴って機能を失いつつあるのが今日の状態なののでしょうか。「おそれる」というのもキーワードの一つです。畏という字は、大きな頭をした鬼が手に武器をもって脅すさまを描いたものだそうです。「おそれおおい」ということから、“ありがたい”、“尊敬すべき”(畏友など語の通ず)の意味が出てきます。「おそれ」を表す字も挙げてみましょう。恐(心の中が突き抜けて、穴のあいたようなうつろな感じがする)、怖(心が布のように薄くひやひやする)、怯(おじおじと心がしり込みする)、怕(ひやひやして心配する)、懼(びくびくして落ち着かない)、これらの組み合わせの畏怖、恐懼(きょうく)などです。「恐れ」あるいは「畏れ」を感じる対象を心のうちに持っていることも意味があるといえましょう。「神をも恐れぬ」といった表現がある通りです。慙愧という語は「恥」と「恐れ」が合わさった意味(恥として恐れおののく)です。「面目(めんぼく)」「(人に合わせる顔、世間に対する名誉)」「不面目」「面汚し」「後ろめたい」「(後目痛し)の意」という言葉もありますが、日本の表現です。

「良心」がブレーキ役だけであるのでは悲しくなります。良いことをなさしめる「良心」の働きは「愛」と愛に押し出された「勇気」によりなされるものなのでしょう。

児童文学の旅(5)

— B. ポター、イギリス湖水地方 —

原 昌

イギリス北部の湖水地方は、私のもっとも好きなおところである。ロンドンを列車でたち、車窓からの流れゆく風景は、なだらかな丘と田園、点在する森—これがイギリスの典型的な風景だが、やがて3時間ほどでウィンダミアに着く。ここが湖水地方の拠点である。

この地域にはいくつもの湖があり、ちいさな村と街がある。かつてロマン派の詩人 W. ワーズワスをはじめ、多くの文学者たちが愛したところでもある。絵本「ピーターラビット」を描いたビアトリス・ポターも、この地を愛し、農場を買い、晩年を過ごし、逝去したところである。

彼女の絵本に登場する主人公たちは、ちいさな動物ばかりだったが、この地を主舞台にしてかれらは絵本のなかで活躍している。その生き生きとした姿は、ポターがこの地で出会った動物たちへの観察だけでなく、彼女自身も小動物を飼い、その生態を観察し、幼児性を宿させつつ擬人化した結果であったろう。そして、なによりもポターの絵本は、小動物たちへの愛で貫かれている。

私がこの湖水地方をはじめて訪れたのは、1978年の夏であった。娘とともにこの旅に出たのである。

私たちの旅は、有名な観光地などで宿をとらず、たいてい一つか二つ前の駅で降りて宿をとる。安くて素朴なのである。このときも前日にウィンダミアの二つくらい前の駅で降り、翌日ウィンダミアに向かった。

ウィンダミア湖畔に着いてみると、その当時、ポターの住んだソーリー村・ヒルトップへ行くバスもなく、湖を船で横切り、急な上り坂を歩いて、ヒルトップへと急いだのである。船中で「15分くらいだよ」と聞いていたが、これは車のことで、私たちは50分も徒歩で坂道を上らねばならなかった。

ヒルトップに着いたときには、すでに夕刻になっていて、〈ポターの家〉は閉まっていた。その近所に農夫らしい人がいたので、〈家〉のことを訊ねると、彼の農場に入れてくれて、ここがピーターラビットの舞台だったという。このあたりには森や小沼もあり、丘の草原が美しく夕陽に映え、うさぎのピーターや、リスのナトキンや、カエルのジェレミーたちの生き生きした幻影を見る思いであった。

ポターはこのあたりの自然を買い占め、やがてナショナル・トラスト（自然保護団体）に寄贈している。彼女の死後、遺言によって遺灰は彼女が愛したこの地に散布されたという。だが故人の意志で、どこに散布されたかは、明らかにされていない。いずれにしてもポターは、この地の自然を守ることによって、棲息する小動物たちのいのちを守ったのであった。

夕暮れの帰り道、私は疲労と落胆とで足が重く、丘を下る途上で、下ってくる車に思わず手を挙げた。若い姉妹であった。車を止め、私たちを快く駅まで送ってくれた。このヒッチハイクは、私にとってはじめての体験であった。

帰国後、日本の〈紙人形〉を同封し、感謝をこめて「あの日のもっとも幸せな時間でした」と記した。

(中京大学名誉教授)



ヒル・トップ、B. ポターの家

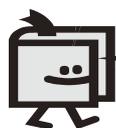


新着図書のご案内

*2007年7月・8月の受入図書の中から一部をご紹介します

| 書名 | 著者 | 出版社 | 出版日付 | 資料ID | 所在 | 請求記号 |
|--|--|------------------------|---------|---------|----------|---------------|
| 差がつく読書 (角川 one テーマ21:B-95) | 樋口裕一 [著] | 角川書店/角川グループパブリッシング(発売) | 2007.6 | 1087930 | LSC 開架書庫 | 019.12/H 56 |
| 戦争を読む | 加藤陽子著 | 勁草書房 | 2007.6 | 1087906 | LSC 開架書庫 | 210.6/Ka 86 |
| そうだったのか!中国 | 池上彰著 | ホーム社/集英社(発売) | 2007.6 | 1087970 | LSC 開架書庫 | 222.077/I 33 |
| モンゴル帝国が生んだ世界図 (地図は語る) | 宮紀子著 | 日本経済新聞出版社 | 2007.6 | 1087913 | LSC 開架書庫 | 290.12/Mi 71 |
| ロシアン・ダイアリー: 暗殺された女性記者の取材手帳 | アンナ・ポリトコフスカヤ著/ 鍛原多恵子訳 | 日本放送出版協会 | 2007.6 | 1088335 | LSC 開架書庫 | 312.38/P 76 |
| 現代世界の戦争と平和 | 栗原優著 | ミネルヴァ書房 | 2007.6 | 1087901 | LSC 開架書庫 | 319.8/Ku 61 |
| 株式会社という病 (NTT 出版ライブラリーレゾナント:034) | 平川克美著 | NTT 出版 | 2007.6 | 1088148 | LSC 開架書庫 | 335.4/H 64 |
| 格差社会ニッポンで働くということ: 雇用と労働のゆくえをみつめて | 熊沢誠著 | 岩波書店 | 2007.6 | 1087888 | LSC 開架書庫 | 336.021/Ku 36 |
| 実感なき景気回復に潜む金融恐慌の罟: このままでは日本の経済システムが崩壊する | 菊池英博著 | ダイヤモンド社 | 2007.6 | 1088147 | LSC 開架書庫 | 338.21/Ki 24 |
| 不都合な真実: 地球温暖化の危機:ECO 入門編 | アル・ゴア著/ 枝廣淳子訳 | ランダムハウス講談社 | 2007.6 | 1088139 | LSC 開架書庫 | 451.85/G 67 |
| サービスを超越する瞬間: 人と接するとき大切にしたい: 実例・実践編 | 高野登監修 | かんき出版 | 2007.7 | 1088338 | LSC 開架書庫 | 673.9/Ta 47 |
| 愛情 | 花村万月著 | 文芸春秋 | 2007.6 | 1087982 | LSC 開架書庫 | 913.6/H 27 |
| MOMENT | 本多孝好著 | 集英社 | 2002.8 | 1088336 | LSC 開架書庫 | 913.6/H 84 |
| きみのためのバラ | 池澤夏樹著 | 新潮社 | 2007.4 | 1087975 | LSC 開架書庫 | 913.6/I 35 |
| エンジェル | 石田衣良著 | 集英社 | 1999.11 | 1088334 | LSC 開架書庫 | 913.6/I 72 |
| 言い寄る | 田辺聖子著 | 講談社 | 2007.6 | 1087984 | LSC 開架書庫 | 913.6/Ta 83 |
| 千年の祈り (新潮クレスト・ボックス) | イーユン・リー著/ 篠森ゆりこ訳 | 新潮社 | 2007.7 | 1089509 | LSC 開架書庫 | 933.7/Sh 67 |
| ユビキタスコンピューティング: 近未来社会の光と影 | 前田陽二、水本正晴、 小林信博 [著] / 東海大学総合情報センター新情報教育プロジェクト編 | 東海大学出版会 | 2007.4 | 0925765 | 豊田開架室 | 007.3/To 28 |

| 書名 | 著者 | 出版社 | 出版日付 | 資料 ID | 所在 | 請求記号 |
|---|---------------------------------|-----------------------|--------|---------|--------------------|---------------------|
| ウェブ社会をどう生きるか (岩波新書：新赤版 1074) | 西垣通著 | 岩波書店 | 2007.5 | 0926442 | 豊田開架 文庫新書 | 080/I 95/ 4-1074 |
| なぜ日本人は劣化したか (講談社現代新書：1889) | 香山リカ著 | 講談社 | 2007.4 | 0926431 | 豊田開架 文庫新書 | 080/Ko19/ 1889 |
| 司法は腐り人権減ぶ (講談社現代新書：1893) | 井上薫著 | 講談社 | 2007.5 | 0926435 | 豊田開架 文庫新書 | 080/Ko 19/ 1893 |
| 自分らしさのシステム思考： 自我自律性の仮説実験授業 | 竹村哲著 | ナカニシヤ 出版 | 2007.5 | 0925761 | 豊田開 架室 | 141.93/ Ta 63 |
| すぐ忘れる男決して忘れない女 | マリアン・レガト著/ 下村満子監訳/ 山田睦子訳 | 朝日新聞社 | 2007.4 | | 豊田開 架室 | 143.1/L 52 |
| 日本再生プログラム：ロハスよみがえる： 地球環境にやさしい社会への移行こそが日本の強さを生み出す | 藤原直哉 | 万来舎 | 2007.5 | 0925737 | 豊田開 架室 | 304/F68 |
| なぜ戦争観は衝突するか： 日本とアメリカ (岩波現代文庫：学術；174) | 油井大三郎著 | 岩波書店 | 2007.4 | 0926462 | 豊田開架 文庫新書 書架 | 319.1053/ Y 97 |
| 国連の限界：国連の未来 | ジャン＝マルク・クワコウ[著] / 池村俊郎、駒木克彦訳 | 藤原書店 | 2007.5 | 0925770 | 豊田開 架室 | 319.9/C 83 |
| グローバル化する市民社会 (叢書アレティア：7) | 仲正昌樹編 / 橘秀和 [ほか著] | 御茶の水書 房 | 2006.6 | 0926479 | 豊田開 架室 | 360.4/N 35 |
| 女性のキャリアデザイン： 働き方・生き方の選択 新版 | 青島祐子著 | 学文社 | 2007.4 | 0925753 | 豊田開 架室 | 366.38/A 56 |
| グアンタナモ収容所で何が起きているのか： 暴かれるアメリカの「反テロ」戦争 | アムネスティ・インターナショナル 日本編 | 合同出版 | 2007.5 | 0925919 | 豊田開 架室 | 391.4/A45 |
| 地球温暖化の現場から | エリザベス・コルバート著 / 仙名紀訳 | オープンナ レッジ | 2007.2 | 0925754 | 豊田開 架室 | 451.85/ Ko 55 |
| 異常気象は家庭から始まる： 脱・温暖化のライフスタイル (いのちと環境ライブラリー) | デイヴ・レイ著 / 日向やよい訳 | 日本教文社 | 2007.5 | 0925981 | 豊田開 架室 | 451.85/R 21 |
| iPodは何を変えたのか？ | スティーブン・レヴィ著 / 上浦倫人訳 | ソフトバン ククリエイ ティブ | 2007.4 | 0925760 | 豊田開 架室 | 547.33/L 57 |
| ぼくは毒ガスの村で生まれた。： あなたが戦争の落とし物に出あったら | 化学兵器 CARE みらい基金編著 | 合同出版 | 2007.5 | 0925731 | 豊田開 架室 | 559.3/Ka 16 |
| モバイル社会の現状と行方： 利用実態にもとづく光と影 | 小林哲生、天野成昭、 正高信男著 | NTT 出版 | 2007.5 | 0925807 | 豊田開 架室 | 694.6/Ko 12 |



毎月約2,000冊を受入しています。OPACでも検索してみてください。
なお新着図書情報は名古屋図書館は1号館2Fロビーで掲示しています。
豊田図書館はプリントしたものを配布しています。

希望する本がなく蔵書として入れてもらいたい場合は、カウンターへお申し出下さい。



読んでみよう！やってみよう！ ～おいしいケーキの作り方～

文学部 日本文学科3年 山崎 綾子

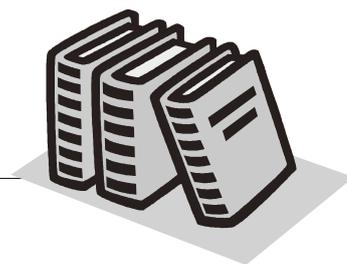
皆さんは読書が好きですか？ どんな本を読みますか？ 私は、文学部らしくないと思われるかもしれませんが、本を読むことがあまり得意ではありません。好きだけど、疲れるからちょっと苦手という感じです。これから3回にわたってお送りするのは、そんな私と本との、甘かったり苦かったりする思い出です。

私の趣味は洋菓子作りです。甘いものが好きで、夜中に突然お菓子が食べたくなって、クッキーを大量に作るなんてことも時々あります。ゼリー、プリン、パイ、ロールケーキ。基本的に食べたいものは何でも作っています。失敗することもあるけれど、大方上手くいって、家族や友人のお腹の中におさまってきました。しかし、ひとつだけ私がどうしても満足できるように作れないものがあります。それは、スポンジケーキ。お菓子の中のお菓子！ と言ってもいいと思う、このスポンジケーキが上手く作れません。本を見たり、知り合いから教わったり、テレビ番組なんかも見て研究してみても、私が不器用なのか、どこかでミスをしているのか、きれいに膨らまない。ぱさぱさしたり、べたついたりで失敗ばかりしていました。

そんなとき、高校の図書室で出会ったのが『1つのボールで作るお菓子』という本です。この本は、イギリスの家庭で作られるお菓子をできるだけ簡単に作るという趣旨のもので、絶対に失敗しないようなことが書いてありました。試しにそのレシピ通りに作ってみると、自分でも奇跡じゃないかと思うくらい上手くいったのです！ お菓子を作るときはたいはいくつもボールや容器を使うけれど、この本で紹介されている作り方はシンプルで簡単。材料を順番に交えていだけ。普段使う方とは違う、エンゼル型（別名じゃのめ型）という、ドーナツのような形をした型を使います。この型は熱の通りがいいので、短時間でふんわりできるらしいです。実際ふかふかのスポンジが焼きあがりました。さらに、材料や使う器具もお勧めのものや、買うときの選び方のポイントが写真付きで載っていてわかりやすいです。毎回失敗していたケーキ作りが、この本の通りに作ったら、びっくりするくらいおいしく出来上がりました。バリエーションもたくさんあって、一番のおすすめがオレンジの甘煮を使う、「オレンジケーキ」。柑橘系のさっぱりした甘さで、いくつでも食べられたし、作った中で一番好評でした。他に

もココアスポンジやスコーン、ソーダブレッド、野菜を使ったケーキのレシピもありました。いろいろなケーキを作ってみたけれど、どれも成功して、おいしく皆のお腹におさまり大満足です。これなら、どんなにお菓子作りが苦手な人でも上手くできる気がした、甘いほうの思い出の一冊です。





ベストリーダー (2006年9月～2007年8月)

1年間に多く貸し出された資料を紹介します
(英語教材シリーズを除く)

| 資料名 | 著者名 | 請求記号 |
|---|-------------------|--------------|
| ×(バツ)ゲーム | 山田悠介著 | 913.6/Y 19 |
| ライヴ | 山田悠介著 | 913.6/Y 19 |
| 図書館戦争 | 有川浩著・徒花スクモイラスト | 913.6/A 71 |
| スピン | 山田悠介著 | 913.6/Y 19 |
| レンタル・チルドレン | 山田悠介著 | 913.6/Y 19 |
| パズル | 山田悠介著 | 913.6/Y 19 |
| となり町戦争 | 三崎亜記著 | 913.6/Mi 62 |
| 親指さがし | 山田悠介著 | 913.6/Y 19 |
| ガール | 奥田英朗著 | 913.6/O 54 |
| 死神の精度 | 伊坂幸太郎著 | 913.6/I 68 |
| ハリー・ポッターと謎のプリンス (上) | J.K. ローリング作・松岡佑子訳 | 933.7/R 68/1 |
| 陽気なギャングが地球を回すー長編サスペンス書下ろしー (Non novel: 755) | 伊坂幸太郎著 | 913.6/I 68 |

ベストプレイリスト (2007年7月期)

LSCの視聴覚コーナーで多く視聴された資料を紹介します



| 資料名 | 請求記号 |
|-----------------------------|------------|
| パイレーツ・オブ・カリビアンーデッドマンズ・チェストー | 778/P 16/2 |
| ハリー・ポッターと炎のゴブレット | 778/H 33 |
| Mr. & Mrs. スミス | 778/Mi 55 |
| パイレーツ・オブ・カリビアンー呪われた海賊たちー | 778/P 16/1 |
| ベッカムに恋して | 778/B 32 |
| SAYURI | 778/Sa 99 |
| チャーリーとチョコレート工場 | 778/C 34 |
| ブリジットジョーンズの日記 | 778/B 73 |
| ブリジットジョーンズの日記ーきれいなわたしの12か月ー | 778/B 73 |
| 69-sixty nine- | 778/Sh 34 |
| Mr. インクレディブル | 778/Mi 55 |

図書館カレンダー

10

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

11

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | ② | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

12

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

1

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | ②④ | ⑤ | ⑥ |
| 27 | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | | |

2

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | ⑤ | ⑥ | ⑦ | 8 | 9 |
| 10 | 11 | ⑫ | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ |
| 17 | ⑱ | ⑲ | ⑳ | ㉑ | ㉒ | ㉓ |
| 24 | ㉔ | ㉕ | ㉖ | ㉗ | ㉘ | |

3

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | ① |
| 2 | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 7 | ⑧ |
| 9 | ⑩ | ⑪ | ⑫ | ⑬ | ⑭ | ⑮ |
| 16 | ⑰ | ⑱ | ⑲ | ⑳ | ㉑ | ㉒ |
| 23 | ㉔ | ㉕ | ㉖ | ㉗ | ㉘ | ㉙ |
| 30 | ㉚ | | | | | |

通常開館時間

| | 平日 | 土曜日 |
|----------------|------------|------------|
| 名古屋図書館 | 9:00～19:00 | 9:00～12:30 |
| 豊田図書館 | 9:00～20:00 | 9:00～17:00 |
| ライブラリーサービスセンター | 9:00～22:00 | 9:00～17:00 |
| 法学文献センター | 9:00～19:00 | 9:00～12:30 |

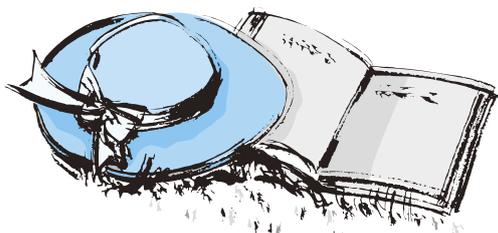
※入試の関係で、豊田図書館の開館が異なります。ご確認ください。

無印は通常開館

■ は休館日

□ の開館時間 (平日 9:00～16:00)

○ の開館時間 (平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:30)



発行 中京大学図書館

〒466-8666

名古屋市昭和区八事本町101-2

TEL (052)-835-7157

<http://www.chukyo-u.ac.jp/tosho/>

印刷 株式会社 荒川印刷